## Ⅱ.連結決算の概要

当年度の収支につきましては、収入面では、販売電力量の減少はありましたが、電気料金の値上げや燃料費調整制度の影響などにより、営業収益(売上高)は、前年度に比べ473億円(8.1%)増加の6,303億円となり、これに営業外収益を加えた経常収益は442億円(7.5%)増加の6,330億円となりました。

支出面では、人件費削減などのコストダウンに努めたことに加え、石油に比べ安価な海外炭火力発電所の稼働増はありましたが、燃料価格上昇や泊発電所の停止影響などにより、営業費用は、前年度に比べ 120 億円 (1.7%) 増加の 7,105 億円となり、これに営業外費用を加えた経常費用は、114 億円 (1.6%) 増加の 7,284 億円となりました。

以上により、営業損益は、前年度に比べ損失幅が353億円縮小し801億円の損失、経常損益は、損失幅が328億円縮小し953億円の損失となりました。また、当期純損益は、繰延税金資産を計上した影響などから、損失幅が698億円縮小し629億円の損失となりました。

連結収支比較表

(単位:百万円)

		当年度	前年度	増減	前年比 %
		(A)	(B)	(A) - (B)	(A)/(B)
経常収益	営業収益 (売上高)	630, 340	582, 990	47, 350	108. 1
	電気事業営業収益	603, 032	557, 792	45, 240	108. 1
	その他事業営業収益	27, 308	25, 197	2, 110	108. 4
	営 業 外 収 益	2, 689	5, 814	△ 3, 124	46. 3
	合 計	633, 030	588, 804	44, 225	107. 5
経常費用	営 業 費 用	710, 509	698, 483	12, 026	101. 7
	電気事業営業費用	685, 861	676, 667	9, 193	101. 4
	その他事業営業費用	24, 648	21, 815	2, 832	113. 0
	営 業 外 費 用	17, 890	18, 505	△ 615	96. 7
	合 計	728, 400	716, 989	11, 411	101. 6
	[営業損益]	[ $\triangle 80, 168$ ]	[ $\triangle 115, 493$ ]	[ 35, 324 ]	[ - ]
経 常 損 益		△95, 370	△128, 184	32, 814	_
渇水準備金引当又は取崩し		2,620	1, 413	1, 206	185. 4
税金等調整前当期純損益		△97, 990	$\triangle 129,598$	31, 608	_
法 人 税 等		△35, 253	2, 774	△38, 027	_
少数株主損益調整前当期純損益		$\triangle 62,737$	$\triangle 132,373$	69, 636	_
少	》 数 株 主 損 益	235	446	△ 210	52. 7
= 7	前期 純 損 益	$\triangle 62,972$	$\triangle 132,819$	69, 846	_

<sup>(</sup>注) 営業損益、経常損益、税金等調整前当期純損益、少数株主損益調整前当期純損益、少数株主損益、当期純損益欄の △は、損失を示しております。

## 連結対象会社

連 結 子 会 社		持分法適用会社				
北海電気工事㈱	北海道計器工業㈱	北電総合設計㈱				
北電興業㈱	北海道パワーエンジニアリング(株)	(株)ほくでんスポーツフィールズ				
苦東コールセンター(株)	ほくでんエコエナジー(株)	㈱ほくでんアソシエ				
ほくでんサービス(株)	北海道総合通信網㈱					
ほくでん情報テクノロジー傑						

<sup>※ ㈱</sup>エナジーフロンティアは、平成25年6月8日に清算を結了したことに伴い、持分法適用会社より除外しています。